



退任あいさつ

会長 宮下 芳一



「真心こめて 笑顔で We Serve！」をスローガンに、伝統ある長野白樺LCの第46代会長という大役を務めさせていただきました。

重点活動につきましては、△会員全員の力を結集したアクティビティの実施
△時代変化に対応したチャレンジ△会員増強（新会員の積極的募集と退会者の防止）について設定させていただきました。

昨年7月より46期のスタートを切り、家族合同納涼例会、チャリティー食事会、24時間テレビ募金、献血推進、薬物乱用防止啓発活動、エコロジー大作戦まで、3ヵ月間例年どおり順調に進めてまいりましたが、10月12日から13日未明の台風19号により、当クラブメンバー（私も含め7名）の自宅や事業所が床上・床下浸水の甚大な被害に見舞われ、その後に計画していたチャリティーゴルフコンペを中止せざるを得なかったことが、大変残念に思います。

また、3月からはコロナ禍により、計画をしていた数々のアクティビティが中止となり、3～5月の3ヵ月間、理事会、例会、地区、複合年次大会が文書による実施となり、こちらも今迄に経験したことのない方法で実施されました。

この災害とコロナ禍により新たな試みとして、12月末に「台風被災者仮設住宅」に避難生活されておられる世帯に、お正月に

召し上がっていただく「切り餅」を配布しました。

そして、5月1日には東北信児童福祉施設連盟の6施設に、合計2,200枚のマスクを贈呈させていただきました。いずれも大変喜ばれました。

特に、台風19号の災害では、北見白樺LC・札幌しらかばLCの両友好クラブ、そして当クラブからも過分なお見舞いを頂戴しましたことに、「友愛と相互理解の精神」を感じさせていただき、改めまして心から感謝申し上げます。

幹事、会計をはじめ、八役、前会長、会員委員長、理事の皆様、各委員長の皆様をはじめ様々な場面で、ご協力やご指導をいたいたすべての会員の皆様に心から感謝申し上げ退任のあいさつとさせていただきます。この一年、誠にありがとうございました。



6月10日 第一例会

前田鉄工所での献血報告 幹事 高島 陽子

株前田鉄工所(須坂市豊丘)様での献血アクティビティが6月11日、同本社で行われました。

社員の皆様が、職場から順番に受付され、医師の問診やチェックを経て、献血バス内での採血を流れよく済ませ、400mlを18人のご協力で計7,200ml達成できました。

勤務時間にも関わらずご参加くださいり、L.半谷雅典社長はじめお一人おひとりのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。



献血アクティビティ実績表(2019-2020)

| 月 日 | 時 間 | 場 所 | 受付 | 400ml 献血人数 | 採血計 (ml) | 参 加 者 | 活 動 | 登録 |
|----------|----------------------------|------------------------------|-----|---------------|-------------|-------|---|----------------------|
| 8/20(火) | 9:00～16:00 | スーパーライオンズ 大豆島店 | 75 | 63 | 25,200 | 4 | | |
| 8/25(日) | 9:30～16:00 | 24時間TV | 70 | 60 | 24,000 | 30 | 献血ティッシュ1,000個、 薬物乱用防止絆創膏、 リーフレット300部 配布 | 骨髓バン クドナー 登録7名 |
| 10/27(日) | 10:30～12:00 13:15～15:00 | ドリームモーター スクール昭和 | 34 | 25 | 10,000 | 17 | 献血ティッシュ1,000個、 薬物乱用防止絆創膏、 リーフレット 配布 | |
| 11/26(火) | 9:00～11:00 | 前田鉄工所 | 20 | 18 | 7,200 | 1 | | |
| 12/15(日) | 10:00～13:00 9:00～11:30 | 信州ブレイブウォリアーズ公式戦 (ホワイトリング) | 48 | 38 | 15,200 | 11 | 献血ティッシュ1,000個、 薬物乱用防止絆創膏、 リーフレット 配布 | |
| 1/22(火) | 13:00～16:00 | スーパーライオンズ 大豆島店 | 50 | 54 | 21,600 | 4 | 献血ティッシュ配布 | |
| 6/11(木) | 9:00～11:00 | 前田鉄工所 | 19 | 18 | 7,200 | 3 | | |
| 合 計 | | | 316 | 276 | 110,400 | | | |



退任あいさつ



6月10日 第一例会

幹事 高島 陽子

2019～2020年の期に、宮下芳一會長率いるクラブ幹事を仰せつかったものの、退任にあたり十分にその役目を果たせただろうか、との思いを巡らせてています。

一年間、本当にお世話になりました。会長を補佐するため力を尽くせただろうか？

今井会計にも甘えっぱなし、また五役のみなさん、八役のお歴々からの大きなご助力を得ながら連絡調整と、ずっと手探り、常にもがきながらの日々で、ご迷惑の連続だったと振り返っています。

一年間に日本と世界を揺るがす大きな危機が発生し、台風19号災害でのクラブ会員の被災は想像を超え、お一人おひとりへの支援、また、友好クラブからのご援助には大きな力にこの上ない感謝。避難された市民へ年越しのお餅を直接、仮設住宅へと声がけしながらお届けするアクティビティ、またコロナ感染症拡大予防のためのマスクを東北信児童福祉施設連盟に所属する児童養護施設などに贈ることが実現し、一筋の光を実感しました。

本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

児童養護施設へのマスクの寄贈

5月1日、宮下芳一會長とともに、東北信児童福祉施設連盟に所属する児童養護施設を直接訪ね、合計2,200枚のマスクを各施設の規模に応じた枚数に分けて贈りました。

朝、長野市を出発し、先ずは「飯山学園」へ。お寺に隣接した建物からは、子どもたちの声が聞こえてきて、お天気がよいので、晴れ空の下、布団が干されていました。

施設長やスタッフが玄関先で出迎えて下さり、「これは大変にありがたい」ととても喜んでくださいました。春休みが延長されたような日々で、子どもたちは「外にも出られず軟禁のような状態で」といった環境や職員の勤務体制など、短い時間ではありましたが、お悩みや課題をお聞きできました。

続いて、「軽井沢学園」へ。施設一帯は、小学校、保育園が隣り合っており、緊急事態宣言下で休校の建物は人気なく、一方で、保育園からは園児らのにぎやかに遊ぶ様子が伝わってきます。学園の子どもたちは、静かに過ごしている雰囲気が玄関先でうかがわれました。

会計 今井 剛

長野白樺LCのクラブ三役として1年間会計を務めさせていただきました。

1年前の役員就任あいさつは緊張のあまりよく覚えておりませんが「宮下会長・幹事を補佐し…笑顔で頑張ります」とお話をさせていただいた記憶があります。こうして振り返りますと会長・幹事に引っ張っていただき、なんとか行動できたのかなどつくづく思います。

時間とともに緊張が和らいでくると各事業などそれぞれ充実した時間を過ごさせていただきましたが、反面予期しない災害があり奉仕活動の重要性を目の当たりにして改めて学ぶ年となりました。

一つ目の試練は台風19号の被害による災害支援でした。会長、メンバーが被災され、正直どう言葉をかけていいのか言葉が出ませんでした。どのように支援すればよいのかいろいろな形の支援の方法を経験の豊富なメンバーより教えていただきました。教訓にしていきたいと思います。

二つ目の試練は今も続くコロナウィルス感染症被害による活動制限でした。早期の段階から「安全優先」ということでいち早く緊急対応をする。今、思うと勇気が必要な決断だったと思います。

運営方法も書面会議による理事会・例会では協議・審議による採択になり運用されました。事業が中止、縮小、延期となりました。担当役員、委員長、委員の皆様と大変気遣われたのではないかでしょうか。

こうした中で役員の任期を満了することになりますが、未熟な点や、至らなかった点などが、多々あったであろうと思います。ご迷惑をおかけしてしまったこともあったかと思いますが、会員の皆様からのご支援をいただきながら本日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

また、貴重な経験を積ませていただいたことで、これからライオンズの活動をする上で大きな財産になったと思います。

最後になりますが今後とも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

幹事 高島 陽子

施設長さんや責任者さんらが、「なかなか手に入らなくて…本当に助かる」と、ここでも嬉しそうに受け取ってくださいました。

上田市の「原峰保養園」は、建て替え工事中ということで、一時移転した先へうかがい、無事、施設長さんへお渡しがかないました。



千曲市にある「恵愛学園」は、三年前に長野市松代から移転してまだ新しい建物で、お昼過ぎの時間帯に静かな印象でした。こちらにも、お届けは大歓迎で、暑い中を移動してよかったです。

長野市では、「松代福祉寮」と「三帰寮」とを回って、近くにありながらイベントの折にお会いする程度の交流なので、直に訪ね、スタッフのご苦労にも触れてみて、アウトリーチ的な支援も重要なではないか、と帰途、宮下会長と意見交換しながら、無事に終えることができました。